

新年度にあたって

昨年度は新型コロナウイルス感染症による制限が緩和され、感染予防対策を行いながら、皆様の協力のもと多くの事業に取り組むことができましたこと、心から感謝申し上げます。

9 月に開催した落語会や 11 月の大迫地域コミュニティ合同映画祭では久々に大迫交流活性化センターのホールに笑い声が響き、大変うれしく感じました。

次世代育成事業では大迫中学校生徒のまちづくり提言を受け、国道 396 号沿線の花壇整備やモルック体験を実施したり、大迫高校生のコミュニティベンチ再生事業及びおみやげ開発事業を支援したりと、次世代を担う子供たちと一緒にまちの活性化に取り組むことが出来ました。

また、芸術鑑賞サロン事業ではセンター内ギャラリーに町内の方々の作品を展示し、好評を得ました。今後もいろいろな作品を紹介してまいりたいと思っております。

新年度も感染予防対策を取りながら積極的にコミュニティ事業に取り組んでまいりますので皆さまのご理解ご協力をお願いいたします。

大迫地区コミュニティ振興会 会長 菊 池 忠 久

郷土の歴史に触れるひととき

3 年ぶりに開催された「第 26 回おおはさま宿場の雛まつり」は連日多くの来場者で賑わいました。

大迫宿場の雛まつり実行委員会の企画のひとつとしてメイン会場の大迫交流活性化センターギャラリースペースには拡大された「大迫町郷土いろはかるた」48 組の読み札と絵札が展示されました。また、花巻市総合文化財センターのご協力で菅原隆太郎氏や初代錦木関の功績を記したパネル、平澤屏山氏の蝦夷風俗十二ヶ月屏風（複製）が展示され、お雛様の優しい笑顔と共に郷土の歴史に触れる場が設けられました。



ギャラリースペースは芸術鑑賞サロンとして、これまでスケッチなどの作品を展示してきました。これからも地域の皆さんが楽しめるような作品を展示するため、活性化センターでは展示品を募集しております。

趣味の収集品やプロ・アマ問わず「皆さんに見せたいな」と思う物をお持ちの方はお気軽にご連絡ください。お待ちしております。

〔連絡先〕大迫地区コミュニティ振興会 ☎ 0198-48-3231

令和4年度地域づくり交付金ハード事業完了

令和4年度の地域づくり交付金のハード事業についてお知らせします。

総務企画部が令和3年度から取り組んでいました「あんどん掲示板」の設置が完了しました。今年度は上町の消防団第8分団本部前と下町の大迫診療センター付近の交差点に設置しました。どちらも令和4年度に実施したあんどんまつりの写真を使用していますので、お近くを通ったときにぜひご覧ください。

尚、掲示板は地区で自由にご利用いただけます。ただし、掲示に画鋲は使えませんので備え付けのマグネットバーで提示物の固定をお願いします。



生活環境部では、愛宕山公園線の大迫中学校付近に防犯灯1基を新設しました。新しい道路が完成し通学や生活道路として利用されていますが、「暗くて危険だ」という地区の声が地元の区長さんを通じて寄せられ、設置することになりました。

クラブ活動等で帰宅が遅くなる中学生や農作業や散歩等で利用される方も夜道を安全に通行できるようになりました。



大迫交流活性化センターのご利用について

活性化センターでは、感染症拡大予防のため発熱や風邪症状がある方の入館はお断りいたします。入館の際は、今まで同様に手指の消毒・検温を行い、会議室内の換気などのご協力をお願いいたします。尚、マスク着用は個人のご判断にお任せします。

飲食や調理は一部可能ですが、懇談や交流を目的とする会食は出来ませんのでご了承ください。施設のご利用は事前にご予約をお願いいたします。

お 知 ら せ

コミュニティ広報紙「暖」の編集や生涯学習部事業など多方面で活躍していただきました、事務局員の高橋千津さんが期間満了により3月末日で退職いたしました。

4月1日付けで非常勤事務局員として黄川田 玲さん（きかわだ れい・旭町在住）が新規採用になりました。地域の活性化のためにいろいろな事業に取り組んでまいりますので、皆さまのご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

大迫地区コミュニティ振興会
まちづくりビジョン
～地域大切なものを未来につなぐ～

☆**Blog** <http://blog.goo.ne.jp/oohasama-community>

☆**Twitter** <http://twitter.com/oohasamacom>

☆**Mail** oohasama.community@clear.ocn.ne.jp

